

buildings
housings
architect

structural engineering
construction work

建築技術

の

支援と伝承のために

design

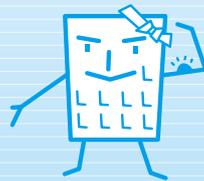
equipment

technical expert

building materials

renewal

enviro



特定非営利活動法人（NPO法人）

建築技術支援協会（PSATS:サーツ）

Partners in Sustaining Architectural Technology and Skills

information

research

training

cooperation

support

instruction

サーツは、高度な技術や豊富な経験をもつベテラン建築技術者の集まりです。培ってきた技術に加え社会の変化に対応する新たな技術の習得・研究に努め、次世代への知識・技術の伝達、市民への建築・住宅に関する技術の情報発信活動などを通して公正中立な立場から社会に貢献することをめざします。

事業活動

教育普及事業

- マンション耐震セミナー
- ホームビルダー住宅実務セミナー
- 企画講座・社員研修
 - 建築技術者講習会
 - 構造技術者講習会
 - 設備技術者講習会
 - 施工技術者講習会
- サーツ寺子屋(寺子屋式小規模セミナー) ほか

技術支援事業

- 技術相談
- 耐震診断・改修支援
- マンション管理組合支援
 - 大規模改修 長期修繕 組合運営など
- タウンハウス管理組合支援
 - 大規模改修他
- 講演会・講習会等への講師派遣
- 展示会・講習会等の企画協力
- CLT等、新技術開発・推進支援 ほか

耐震フェアでのセミナー



サーツ寺子屋
講座

建設現場監理支援



大型木質構造
建築設計Web
セミナー資料

情報発信事業

- 「建築技術」誌連載
 ／「建設のアクション」1998
 ～「建築古今東西」現在
 ／「サーツニュース」
- 会報「PSATS report」／季刊
- 建築関係専門誌への情報発信
- テキスト、書籍、ビデオ等の発行
- 調査研究成果の公開
- サーツ・ホームページ
 (http://www.psats.or.jp/「サーツ」で検索) ほか



各種情報発信誌

調査研究事業

- 自主研究
 歴史的建築物の保存・活用研究および見学会
 LLB(ロングライフビル)技術研究及び見学会
 タウンハウス研究会
 海外建築調査
- 受託研究
 公的機関から各種研究受託 ほか



モンゴル技術支援ゲル訪問



歴史的建築物探訪

サーツ概要

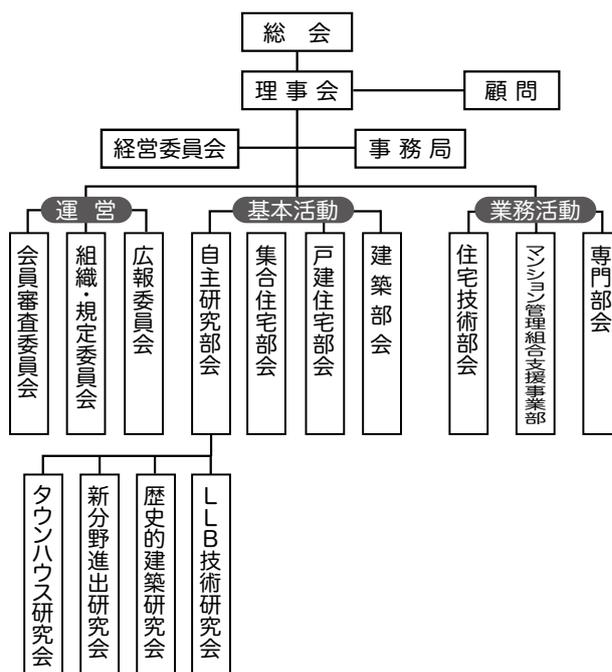
- H10.11.17 建築技術支援協会(任意団体)設立
- H11. 9. 7 東京都よりNPO法人として認証される
- H12. 1.12 東京都文京区に事務所開設
- H17.10.21 一級建築士事務所開設
- H23.11.26 現在地に事務所移転

組織

代表理事 和田 章(東京工業大学 名誉教授)
 代表理事 松村秀一(東京大学大学院 教授)

会員構成

建築に関する技術・学識・経験豊富で、協会の活動または運営に積極的に参加する40歳以上の個人で正会員を構成しています。また、本会の趣旨に賛同し活動に協力する個人で賛助会員を構成しています。なお、当協会は公正中立な活動展開をモットーとし、企業からの寄付ゼロで運営しています。



建築技術支援協会 設立趣意

建築生産に関する日本の技術は、戦後の復興以降、近代化・合理化を旗印に建設活況が続いた中で、各専門分野で飛躍的に進歩・発展を遂げてきた。さらに近年は、社会の成熟化に伴って、建築物の性能評価、品質保証、保全、ライフサイクルコスト、あるいは地域の景観、環境および安全等が一層重視されるようになり、それらに対応する技術も急速に進展して、建築技術は非常に多様化、高度化してきている。

これらの優れた技術は、今後とも引き継がれ、更なる向上・発展を重ねて、時代の要請に応じて広く社会に還元されていかなければならない。

しかしながら、今、高度な建築技術を次代へ継承していくことが困難になりつつある。社会経済の変化に伴って、建設市場は縮小傾向を辿りはじめ、市況が深刻化する中で、建築生産に携わる企業は、多彩な熟練技術者を常時社内に確保しておくことが難しいだけでなく、若年層への技術継承の機会となるプロジェクトすら減少している。また、高度な技術と豊富な経験をもつ多くの技術者は、定年を迎えて、後継者がいないまま、第一線から退くことを余儀なくされており、その鍛え上げた専門技術を生かす場を再び見出すことも難しくなりつつある。このような環境下では、マニュアル化された手法のみが先行し、経験によって培われた生身の技術伝授がおろそかになり、有効な技術開発の進展にも支障をきたし、ひいては建築技術の後退、建築物の品質低下を招く恐れがある。

このような背景に鑑みて、各専門分野でこれまで培われた高度な技術や経験を、社会の要請に応じて生かしていく機会を創出することは、今後の重要な課題である。その視点から、ものづくりに欠かすことのできない高い倫理性と高度な技術を有する退職者等中高年の技術者が、互いに協力して、建築技術に関する幅広い分野で、各種の支援活動を行うことは、健全な社会資産の形成にとっても極めて有意義なことである。

よってわれわれ有志は、「建築技術支援協会」を設立し、意欲ある多彩な専門技術者を募り、非営利団体として、建築技術関連の支援活動を通じて、社会に貢献しようとするものである。それらの活動の目標は、次代の人材を育てる教育推進、地球環境も視野に入れた環境保全、耐震、耐火等に基づく地域安全、その他建築に係る幅広い助言・援助を通じた健全なまちづくり、海外技術支援等の国際協力、等々広く公益に寄与するものとする。

特定非営利活動法人 建築技術支援協会(サーツ)

東京都文京区本郷3-43-16 コア本郷ビル7F 〒113-0033

TEL:03-5689-2911 FAX:03-5689-2912

E-mail psats@psats.or.jp

<http://www.psats.or.jp/>

- JR中央線 お茶の水駅より 12分
- 地下鉄丸ノ内線 本郷三丁目駅より 9分
- 地下鉄千代田線 湯島駅より 10分
- 都営大江戸線 本郷三丁目駅より 5分

